

第3期花巻市教育振興基本計画(R3～R7)「3 生涯学習の推進」 / 主な事業の実施状況

資料 1

・生涯学習の推進

＜社会教育に関する事業＞

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
1. 自主的活動の推進	(1) 多様なニーズやライフスタイルに応じた講座の開設	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園(14講座31回) ・各総合支所等(12講座23回) ○高齢者学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (延べ 212回開催予定) ○女性学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (23回開催予定) ○イーハトーブ花巻カレッジ (5回開催) ○富士大学花巻市民セミナー ・6回開催 ・40周年記念公演開催 ○家庭教育支援講座 (2コース 延べ 4回開催予定) ○地域生涯学習担当者研修 (3回開催予定)	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園 14講座30回 延べ受講者数 464人 ・各総合支所 (大迫) 3講座 6回 延べ受講者数 300人 (石鳥谷) 4講座17回 延べ受講者数 247人 (東和) 4講座11回 延べ受講者数 333人 ○高齢者学級 ・生涯学習課・まなび学園 194 回 延べ受講者数 2,626人 ・各総合支所 (大迫) 10回 延べ受講者数 360人 (石鳥谷) 7回 延べ受講者数 190人 (東和) 10回 延べ受講者数 387人 ○女性学級 ・生涯学習課・まなび学園 11回 延べ受講者数 147人 ・各総合支所 (大迫) 6回 延べ受講者数 71人 (石鳥谷) 3回 延べ受講者数 37人 (東和) 3回 延べ受講者数 36人(見込) ○イーハトーブ花巻カレッジ ・5回開催 延べ受講者数 87人 ※岩手大学、盛岡大学の教授等に講師を依頼 ○富士大学花巻市民セミナー ・6回開催 延べ受講者数 62人 ・40周年記念講演開催 29人 ○家庭教育支援講座 ・赤ちゃん・幼児向け 3回開催 延べ受講者数 93人 ・小学生親子向け 1回開催 10組(予定) ○地域生涯学習担当者研修 ・4回開催 1回目(チラシづくり) 15人、2回目(事例発表等)20人(うちリモート8人) 3回目(他市施設視察等)17人、4回目(意見交換会)41人(見込)	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園(12講座37回) ・各総合支所等(12講座35回) ○高齢者学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (延べ 225回開催予定) ○女性学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (22回開催予定) ○イーハトーブ花巻カレッジ (5回開催) ○富士大学花巻市民セミナー ・6回開催 ○家庭教育支援講座 (3コース 延べ 6回開催予定) ○地域生涯学習担当者研修 (3回開催予定)
	(2) 自発的・自主的学習活動の支援と相談体制の充実	●令和6年度の重点● ・市民の生涯学習のきっかけづくりとなる場や学習機会の提供するため、生涯学習講座を開催する。 ・オンラインを活用するなどし、市民のニーズにあった学習機会の提供を検討する。 ・引き続き、家庭教育支援講座について赤ちゃんに限らず幼児以上の子どもとその家族に対象を広げて実施する。	◆令和6年度のまとめ◆ ・今年度開催の市民講座をきっかけに、新しく生涯学習サークルがたちあがった。 ・オンラインの活用として、富士大学市民セミナー・記念講演では参集開催に加えてアーカイブ配信も行い、多様なライフスタイルにあった学習機会を提供することができた。また、市民講座では作業工程の解説動画を作成及び公開し、受講後も継続して学ぶことができる環境を提供した。 ・講座内容について市ホームページやまなび学園内で様子を写真など交えて報告し、より多くの方に関心を持っていただけるよう情報発信に努めた。 ・家庭教育支援講座では、未就学児の子どもと家族の関心が高いテーマを取り上げ、好評であった。小学生の親子向けには、eスポーツをとおして家庭でのネットリテラシー向上を図り、また障がいの有無に関わらず楽しむ工夫を学ぶことで「誰一人取り残さない社会の実現」を考える講座を企画。(3月15日開催)	●令和7年度の重点● ・市民の生涯学習のきっかけづくりとなる場や学習機会の提供するため、生涯学習講座の充実を図る。 ・オンラインを活用するなど、多様化する市民のニーズにあった学習機会の提供を検討する。 ・引き続き、未就学児～小学生とその家族等を対象に、子育てに関する情報提供や家庭教育に対する関心を高めるテーマを取り上げた家庭教育支援講座を開催する。
	(3) 情報発信の強化	②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座(登録講座数246講座) ・公共編 99講座 ・生涯学習講師編 147講座(新規講師数10名) ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催を予定	②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座(登録講座数246講座) ・公共編 99講座 75回 延べ受講者数 1,915人(R7.2月末現在) ・生涯学習講師編 147講座(新規講師数10名) 246回 延べ受講者数 5,056人 ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催 延べ来場者数 1,869人 (ステージ発表 10団体 164人出場 作品展示 58団体、779人)	②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座(登録講座数255講座) ・公共編 99講座 ・生涯学習講師編 155講座(新規講師数9名)(予定) ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催を予定
	(4) 生涯学習関連施設の充実・利用促進			

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>○まなびキャンパスカード事業 ・19施設で実施</p> <p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(19施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行う</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかる情報提供を行う</p> <p>●令和6年度の重点● ・市民の自主的な生涯学習活動を支援し、活動の成果を発表する場として、生涯学習フェアを開催する。 ・昨年度に引き続き、未登録の講師に声がけを行うなどし、生涯学習講師の募集を行う。</p>	<p>○まなびキャンパスカード事業 ・19施設で実施 ・延べ利用者数 10,309人 (R7.1月末現在)</p> <p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(19施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行った</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかる情報提供を行った</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・ふれあい出前講座については、10人の新規講師登録があった。また、生涯学習講師編及び公共編ともに、コロナ5類移行後の影響で実績が増加した昨年度からさらに開催回数・受講者数が増加し、市民の主体的な学習活動の促進につながった。 ・生涯学習フェアでは、昨年に引き続き記念講演や体験コーナーを実施。会館敷地内へのキッチンカー出店や休憩場所の設置なども行い、来場者同士の交流を生み出すような内容とした。</p>	<p>○まなびキャンパスカード事業 ・19施設で実施</p> <p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(19施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行う</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかる情報提供を行う</p> <p>●令和7年度の重点● ・引き続き、講師登録に声がけを行うなどし、生涯学習講師の募集を行う。また、ふれあい出前講座の活用に関する多様な情報発信等について検討する。 ・市民の自主的な生涯学習活動を支援し、活動の成果を発表する場として、生涯学習フェアを開催する。</p>
		<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚機材および教材の貸出</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回)</p> <p>○映画会の開催 ・夏休み・冬休み・春休みこども映画会の開催 ・花巻図書館 こども映画会(毎月1回)、読書週間等映画会(年3回)、 休日ほっと映画会(毎月1回)、バリアフリー映画会(年1回) ・大迫図書館 映画会(年2回)、学童出前映画会(年1回) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(毎週1回)、日曜映画会(年2回) ・東和図書館 土曜親子映画会(毎月1回)、日曜くつろぎの映画会(毎月1回)</p>	<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚機材および教材の貸出 (年間上映回数 200回、観覧者数4,688人) 1月末現在</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回) (1回実施、受講者7人)</p> <p>○映画会の開催 1月末現在 ・夏休み・冬休みこども映画会の開催 (参加者延べ617人) ・花巻図書館 こども映画会(10回開催 参加者104人) 読書週間等映画会(3回開催 参加者36人) 休日ほっと映画会(10回開催 参加者67人) バリアフリー映画会(1回開催 参加者9人) ・大迫図書館 映画会(2回開催 参加者8人) 学童出前映画会(0回開催 参加者0人) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(33回開催 参加者251人) 日曜映画会(2回開催 参加者3人) ・東和図書館 土曜親子映画会(8回開催 参加者131人) 日曜くつろぎの映画会(10回開催 参加者118人)</p>	<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚機材および教材の貸出</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回)</p> <p>○映画会の開催 ・夏休み・冬休み・春休みこども映画会の開催 ・花巻図書館 こども映画会(毎月1回)、読書週間等映画会(年3回)、 休日ほっと映画会(毎月1回)、バリアフリー映画会(年1回) ・大迫図書館 映画会(年2回)、学童出前映画会(年1回) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(毎週1回)、日曜映画会(年2回) ・東和図書館 土曜親子映画会(毎月1回)、日曜くつろぎの映画会(毎月1回)</p>
		<p>●令和6年度の重点● 引き続き映画会等の事業を実施する。 積極的に視聴覚教育ライブラリーの情報提供を行い、利用促進を図る。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆ 映画会の会場を工夫したり、団体に周知を行うなど、視聴覚教育ライブラリーの情報提供を行い利用者の確保に努めた。</p>	<p>●令和7年度の重点● 引き続き映画会等の事業を実施する。 積極的に視聴覚教育ライブラリーの情報提供を行い、利用促進を図る。</p>
		<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○市民の家 ・登録有形文化財調査事業</p> <p>○沢崎生活改善センター整備 ・R6耐震改修工事</p> <p>○中乙生活改善センター整備【新規】 ・R6耐震改修工事実施設計業務</p>	<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○市民の家 ・登録有形文化財調査事業</p> <p>○沢崎生活改善センター整備 ・R6耐震改修工事</p> <p>○中乙生活改善センター整備【新規】 ・R6耐震改修工事実施設計業務</p>	<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○中乙生活改善センター整備 ・R7耐震改修工事</p> <p>○古川地区集落センター整備【新規】 ・R7耐震改修工事実施設計業務</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の家 登録有形文化財調査事業 ・沢崎生活改善センター R6耐震改修工事を実施 ・中乙生活改善センター R6耐震改修工事実施設計業務を実施 	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>市民の家については文化財登録を視野に入れた今後の保存活用に関する方向性を検討するため、花巻市市民の家保存活用に関するアドバイザー業務委託契約を締結した。専門家からの意見をもとに、文化財登録を引き続き検討していく。沢崎生活改善センター及び中乙生活改善センターにおいて、予定どおりに工事等を実施した。</p>	<p>●令和7年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中乙生活改善センター R7耐震改修工事を実施 ・古川地区集落センター R7耐震改修工事実施設計業務を実施
		<p>⑤読書活動推進事業</p> <p>【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント、フォローアップ事業として絵本展や読み聞かせ等のイベントを開催予定</p> <p>○おはなし会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻図書館 0～2歳、3～4歳、5～6歳、小学校低学年対象 毎月各1回 ・大迫図書館 毎月1回 ・石鳥谷図書館 毎週1回 ・東和図書館 毎月1回 <p>○みんなでライブラリーの開催 (2回開催)</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 (3回開催)</p> <p>○読書おもいで帳の発行</p>	<p>⑤読書活動推進事業</p> <p>【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 ・5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント 1月末現在 (5か月児参加者 300人、1歳6か月児参加者 373人) ・フォローアップ事業として絵本の読み聞かせ等のイベントを実施 (参加者18人)</p> <p>○おはなし会の実施 1月末現在 (105回開催 延べ参加者数 1,041人) ・花巻図書館(39回開催 延べ参加者数 574人) ・大迫図書館(18回開催 延べ参加者数 196人) ・石鳥谷図書館(34回開催 延べ参加者数 309人) ・東和図書館(14回開催 延べ参加者数 193人)</p> <p>○みんなでライブラリーの開催 (2回開催、参加者64人)</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 (3回開催 参加者35人)</p> <p>○読書おもいで帳の発行 1月末現在 (発行者数 931人)</p>	<p>⑤読書活動推進事業</p> <p>【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント、フォローアップ事業として絵本展や読み聞かせ等のイベントを開催予定</p> <p>○おはなし会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻図書館 0～2歳、3～4歳、5～6歳、小学校低学年対象 毎月各1回 ・大迫図書館 毎月1回 ・石鳥谷図書館 毎週1回 ・東和図書館 毎月1回 <p>○みんなでライブラリーの開催 (2回開催)</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 (3回開催)</p> <p>○読書おもいで帳の発行</p>
		<p>●令和6年度の重点●</p> <p>引き続き、おはなし会や講座等の事業を実施する。 第四次花巻市子ども読書活動推進計画に基づき、読書おもいで帳の発行など、読書への関心を高める取組を進め、読書習慣の定着を図る。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>ブックスタート事業(絵本と読み聞かせ体験のプレゼント)を行い、本に触れる機会をつくった。また、イベントや講座を開催し、読書活動を推進した。 読書おもいで帳の発行について、対象者を拡大し、図書館利用促進を図った。</p>	<p>●令和7年度の重点●</p> <p>引き続き、おはなし会や講座等の事業を実施する。 第四次花巻市子ども読書活動推進計画に基づき、読書おもいで帳の発行など、読書への関心を高める取組を進め、読書習慣の定着を図る。</p>
		<p>⑥図書館整備事業</p> <p>【新花巻図書館計画室】</p> <p>新花巻図書館の整備に向けて、新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を中心としてサービスや機能を検討。また令和5年から引き続き建設候補地比較調査を実施した上で、市民に各候補地の利点や課題について理解を深めてもらうとともに、市民同士の対話を通じて、それぞれの市民の意見や考え方を共有する機会を提供し、どちらの候補地が良い意見交換をする中で、その過程を含めて明文化し、その資料を基に建設候補地選定の上、年度内に基本計画の策定を目指す。 なお意見交換の手法については、公募プロポーザル手法により広く提案を求めた上で、手法を選定し実施(10～12月実施予定)。</p>	<p>⑥図書館整備事業</p> <p>【新花巻図書館計画室】</p> <p>新花巻図書館の建設候補地については、これまでの検討により、総合花巻病院跡地と花巻駅前2つの2つに絞られてきたことから、市民説明会での意見を踏まえ、2つの候補地の事業費やイメージ図などを比較する調査を業務委託により実施した。 また、新花巻図書館の建設候補地に関して、比較調査の結果等を見ながら、市民の皆さんが考え感じていることを対話を通じて共有し、それらの意見を可視化・整理することで、市が新花巻図書館の建設候補地を選定するための判断材料とすることを目的として、具体的には、双方のメリット及びデメリット・デメリットの解決策を無作為抽出による参加者に対話により実施した。</p>	<p>⑥図書館整備事業</p> <p>【新花巻図書館計画室】</p> <p>新花巻図書館整備基本計画の策定</p>
		<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設候補地比較調査の実施 ・建設候補地選定に向けた市民同士の意見交換の実施 ・新花巻図書館整備基本計画の策定 	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>新花巻図書館建設候補地比較調査業務の実施(～R6.10月まで) 新花巻図書館の建設候補地市民会議の開催(R6.11月～R7.2月 全4回) 第15回・第16回新花巻図書館整備基本計画試案検討会議の開催</p>	<p>●令和7年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新花巻図書館整備基本計画の策定
		<p>⑦図書館改修事業</p> <p>【花巻市立図書館】</p> <p>利用者が安全かつ快適に施設を長期的にわたり利用できるよう計画的に図書館の改修等を実施 ○花巻図書館改修 ・改修工事</p>	<p>⑦図書館改修事業</p> <p>【花巻市立図書館】</p> <p>利用者が安全かつ快適に施設を長期的にわたり利用できるよう計画的に図書館の改修等を実施 ○東和図書館北側トイレ改修 ・トイレ改修工事実施設計業務委託 ・トイレ改修工事 ・トイレ改修工事監理業務委託 ○花巻図書館改修 ・改修工事設計業務委託(会議室天井、間仕切壁改修等) ・改修工事</p>	<p>⑦図書館改修事業</p> <p>【花巻市立図書館】</p> 
		<p>●令和6年度の重点●</p> <p>※令和5年度事業の繰越あり。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>※東和図書館トイレ改修工事、工事監理業務委託(令和5年度繰越)および花巻図書館改修工事において、予定どおりに工事等を実施した。</p>	

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
2. 青少年健全育成の推進	(1) 健全育成活動の推進	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 5回開催 ・高校生ボランティア研修 2回開催</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施(「ガールスカウト岩手県第5団、花巻青少年少女発明クラブ」、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施予定 ・対象者約1,000人 ※外国人も含む</p> <p>●令和6年度の重点● ・はなまきおもしろ探検隊について、参加者である小学生に対してキャンプ等の体験学習をとおして健全育成を行うほか、高校生ボランティアがより活躍できる場を展開する。 ・「20歳のつどい」については、引き続き会場を文化会館として、式典と実行委員会による記念行事の開催形式で行う。当日の様子は、YoutubeLiveで生配信する。 ・実行委員会活動について、今年度実行委員から示された活動や企画運営における改善点を共有し、密にコミュニケーションを取り工夫をする。</p>	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 4回開催(1回中止) 延べ受講者数 85人 ・高校生ボランティア研修 2回開催 延べ受講者数 43人 内、探検隊事業への参加 4回開催 延べ68人</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施(「ガールスカウト岩手県第5団、花巻青少年少女発明クラブ」、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施 ・対象者 934人(男性491人、女性443人)※外国人も含む ・参加者 701人(男性365人、女性336人) 出席率 75.05%</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・はなまきおもしろ探検隊については、荒天により9月のキャンプを中止した。体験学習の提供としては昨年に比べ回数減となってしまったが、昨年度と同様に高校生ボランティアが多数参加し、事業実施の様々な場面で活躍した。 ・20歳のつどいでは、新型コロナ5類移行後の昨年度と同規模で、式典と実行委員会による記念行事の開催形式により開催した。当日の様子をYoutubeLiveで生配信し、ご家族等にも配慮して実施することができた。 ・実行委員の人数は減少傾向にあるが、公式Instagramを効果的に活用するなど委員自ら工夫を凝らして、事業の企画運営を行うことができた。参加者の満足度は、昨年度よりさらに高いものとなった。</p>	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 5回開催 ・高校生ボランティア研修 2回開催</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施(「ガールスカウト岩手県第5団、花巻青少年少女発明クラブ」、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施予定 ・対象者約1,000人 ※外国人も含む</p> <p>●令和7年度の重点● ・はなまきおもしろ探検隊について、参加者である小学生に対してキャンプ等の体験学習をとおして健全育成を行うほか、高校生ボランティアがより主体的に事業の企画運営に携わることで活躍できる場を展開する。 ・「20歳のつどい」については、引き続き会場を文化会館として、式典と実行委員会による記念行事の開催形式で行う。当日の様子は、YoutubeLiveで生配信する。 ・実行委員会活動について、今年度実行委員から委員募集の開始時期見直しなど、持続的に活動を展開していくための改善点など示されたため、密にコミュニケーションを取り工夫をする。</p>

＜生涯学習に関連する事業＞

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
2. 青少年健全育成の推進	(1) 青少年の非行防止	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 ・街頭巡回や啓発活動により少年非行の未然防止と早期発見に努めるため、次の事項を実施する。 ①街頭活動～少年補導委員による街頭補導活動、警察署員との巡回活動 ②環境点検活動～不健全図書の販売状況と自動販売機設置状況調査 ③関係機関団体との連携活動～県少年センター連絡協議会や関係機関団体との会議や研修会等への参加及び啓発活動の実施</p> <p>●令和6年度の重点● ・街頭活動の継続実施 ・少年補導委員の任期更新(2年間)</p>	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 ・少年補導委員による街頭補導活動を実施し少年の非行防止に努めた。 ・少年補導委員83名による街頭補導活動を実施した。 ・月1～2回の定期活動のほか長期休業期間や祭事などの各種行事に合わせて補導活動を実施した。</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・少年補導委員の街頭補導活動回数は、のべ315回、従事人数はのべ666人となり、コロナ禍以前の活動状況に戻った。 ※令和6年度の少年補導委員数は83人36班体制。</p>	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 ・街頭巡回や啓発活動により少年非行の未然防止と早期発見に努めるため、次の事項を実施する。 ①街頭活動～少年補導委員による街頭補導活動、警察署員との巡回活動 ②環境点検活動～不健全図書の販売状況と自動販売機設置状況調査 ③関係機関団体との連携活動～県少年センター連絡協議会や関係機関団体との会議や研修会等への参加及び啓発活動の実施</p> <p>●令和7年度の重点● ・街頭活動の継続実施</p>
3. 国際化の推進	<p>(1) 国際理解の醸成</p> <p>(2) 国際都市化に向けた環境づくり</p>	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェアの開催 国際フェアINIはなまきを実施</p> <p>○講座等の開催 多文化共生サロン、市民語学講座、日本語講座、生活講座などを実施</p> <p>●令和6年度の重点● 国際フェアや市民語学講座、多文化共生サロン、日本語講座等の事業を実施し、市民の国際理解及び多文化共生への理解を推進する。</p>	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェア開催事業 12月14日に国際フェアINIはなまきを開催し、青少年海外派遣成果発表や外国人市民による「外国紹介・交流体験」「イングリッシュルーム」、ホトスプリングス市での展示を再現した「ミニおもちゃ美術館」、「世界の絵本読み聞かせ」、米国発祥「ピックルボール」体験などを実施、820人が参加</p> <p>○市民語学講座等開催事業 多文化共生サロン5回(延べ受講者数111人)、市民語学講座2講座各8回(延べ受講者数105人)、日本語講座10回(延べ受講者数86人)、スキルアップ講座8回(延べ受講者数63人)、日本語学習支援ボランティア養成講座5回(延べ受講者数24人)、生活講座2回・日本文化体験講座1回(延べ受講者数54人)</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ フィリピン、アルジェリア、オーストリア、韓国、日本の5か国の文化をテーマに多文化共生サロンを実施したほか、2言語(英語・中国語)の語学講座を実施。また、日本語講座や日本語学習支援ボランティア養成講座、生活講座(バスの乗り方、消火訓練・心肺蘇生)、日本文化講座(おにぎり・味噌汁の作り方)、国際フェアでの外国人市民による外国紹介・交流体験などを実施し、市民の国際理解及び多文化共生への理解の推進に資することができた。</p>	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェアの開催 国際フェアINIはなまきを実施</p> <p>○講座等の開催 多文化共生サロン、市民語学講座、日本語講座、生活講座などを実施</p> <p>●令和7年度の重点● 国際フェアや市民語学講座、多文化共生サロン、日本語講座等の事業を実施し、市民の国際理解及び多文化共生への理解を推進する。</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
	(3) 国際交流の推進	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○青少年海外派遣研修事業 ホツスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ市内中学生等を派遣</p> <p>○海外青少年受入事業 ホツスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村からの中高生等の受け入れ</p> <p>○ラットランド市35周年記念事業 新型コロナウイルスの影響で延期となっていたラットランド市との姉妹都市提携35周年を記念し、10月上旬にラットランド市からの市民訪問団を受け入れ</p>	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○青少年海外派遣研修事業 ホツスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ市内中高生28人、教員等7人を派遣</p> <p>○海外青少年受入事業・市民等受入事業 ・ホツスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市から、中高生37人教員等7人を受入れ ・花巻まつりに合わせて来訪したホツスプリングス市民訪問団(16人)を受入れ ○ラットランド市35周年記念事業 10月6～9日にラットランド市長をはじめとする市民訪問団(13人)を当市に迎え、新型コロナウイルスの影響でR3より延期となっていたラットランド市との姉妹都市提携35周年記念式典を実施した。</p>	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○青少年海外派遣研修事業 ホツスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ市内中学生等を派遣</p> <p>○海外青少年受入事業・市民等受入事業 ・ホツスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村からの中高生等の受け入れ ・花巻まつりに合わせて来訪するホツスプリングス市民訪問団の受け入れ ○ベルンドルフ市60周年記念事業 10月上旬にベルンドルフ市との友好都市提携60周年記念市民ツアーを実施し、ベルンドルフ市で開催される記念式典に参加</p>
		<p>●令和6年度の重点● 青少年の海外派遣や海外からの青少年受け入れによる交流事業、並びにラットランド市35周年記念事業を実施し、姉妹都市等との交流を推進する。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆ 中高生等を相互に派遣・受入れ、また、花巻まつりに合わせて来訪するホツスプリングス市民訪問団を受入れすることにより、国際姉妹都市等との交流を推進することができた。また、ラットランド市との姉妹都市提携35周年を記念してラットランド市長をはじめとする市民訪問団を当市に迎え、これまでの交流を振り返るとともに今後の交流継続について再確認することができた。</p>	<p>●令和7年度の重点● 青少年の海外派遣や海外からの青少年受け入れによる交流事業、並びにベルンドルフ市60周年記念事業を実施し、姉妹都市等との交流を推進する。</p>
	(4) 国内交流の活性化	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・少年少女交流事業 ・少年少女自然体験交流事業を実施 ・市民ツアー(平塚七夕見学、十和田市との相互訪問)を実施 ・わんこそば大会やレディース駅伝での友好都市からの来訪者受け入れ対応 ○友好都市提携十和田市35周年・平塚市40周年記念事業 友好都市提携周年記念事業として市民ツアーを実施するほか、両市で記念式典を実施</p>	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・少年少女交流事業 ・国内友好都市の小学生を対象とした平塚・花巻交流の森での自然体験交流事業を8月7～9日に実施。十和田市、平塚市、花巻市の小学生各16人が参加 ・隔年で平塚市が実施しているマリン交流に花巻市から小学生8人が参加 ・わんこそば大会で平塚市から織り姫・食士等10人、十和田市から食士・応援団8人を受入れ ○友好都市提携十和田市35周年・平塚市40周年記念事業 友好都市提携周年記念事業として市民ツアーを実施したほか、両市で記念式典を実施し、市民ツアー参加者らも記念式典に参加。花巻市から平塚市へ35人、十和田市へ42人訪問。平塚市から17人、十和田市から44人が花巻市を訪問した。</p>	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・少年少女交流事業 ・少年少女自然体験交流事業を実施 ・市民ツアー(平塚七夕見学、十和田市との相互訪問)を実施 ・わんこそば大会やレディース駅伝での友好都市からの来訪者受け入れ対応</p>
		<p>●令和6年度の重点● 小学生を対象とした交流事業や、友好都市提携周年記念市民ツアー及び記念式典を実施し、友好都市との交流を推進する。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆ 自然体験交流事業や市民ツアーなどを実施したほか、友好都市提携周年記念事業として記念式典を両市で実施し、国内友好都市との友好を深めることができた。昨年度同様、定期的に情報誌「ひと花」を発行し、友好都市の情報を広く市民に発信することができた。</p>	<p>●令和7年度の重点● 市民ツアーや小学生を対象とした自然体験交流事業などの実施により、友好都市との交流を推進する。</p>

・スポーツの振興
 <社会教育に関する事業>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
1. 生涯スポーツの推進	(1) 生涯スポーツ活動の推進	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 40人、地域スポーツ普及員 353人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン ・ニュースポーツ交流大会 ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き、スキーの日イベント) ・スノースポーツフェスティバル</p> <p>●令和6年度の重点● ・スポーツ・レクリエーション指導者を配置し、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及を図る。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、早起きマラソン、ニュースポーツ交流大会やスポーツ教室などのイベント等を開催する。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○体育協会が実施する各種事業への補助 補助金交付(花巻市体育協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会) ○スポーツ少年団本部が実施する事業への補助 補助金交付(花巻市スポーツ少年団本部) ○総合型地域スポーツクラブ活動支援 補助金交付(市内を拠点に活動する総合型地域スポーツクラブ)</p> <p>●令和6年度の重点● ・各団体へ補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興を図る。 ・総合型地域スポーツクラブへ補助金を交付し、活動を支援する。</p>	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 39人、地域スポーツ普及員 338人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン(5月12日～10月14日) ・ニュースポーツ交流大会(2月16日) ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き(12月23日)、スキーの日(1月12日)) スノースポーツフェスティバル(2月16日)</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・スポーツ・レクリエーション指導員を配置し、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及に努めた。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、早起きマラソン、ニュースポーツ交流大会やスポーツ教室などのイベント等を開催した。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ団体等の支援 補助金交付(花巻市スポーツ協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会、スポーツ少年団本部) ○総合型地域スポーツクラブの活動支援 補助金交付(インボルブ花巻設立準備委員会)</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・各団体へ補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興が図られた。 ・総合型地域スポーツクラブの活動支援を図るため、補助金を交付した。</p>	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 40人、地域スポーツ普及員 353人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン ・ニュースポーツ交流大会 ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き、スキーの日イベント) ・スノースポーツフェスティバル</p> <p>●令和7年度の重点● ・スポーツ・レクリエーション指導者を配置し、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及を図る。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、早起きマラソン、ニュースポーツ交流大会やスポーツ教室などのイベント等を開催する。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○体育協会が実施する各種事業への補助 補助金交付(花巻市スポーツ協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会) ○スポーツ少年団本部が実施する事業への補助 補助金交付(花巻市スポーツ少年団本部) ○総合型地域スポーツクラブ活動支援 補助金交付(市内を拠点に活動する総合型地域スポーツクラブ)</p> <p>●令和7年度の重点● ・各団体へ補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興を図る。 ・総合型地域スポーツクラブへ補助金を交付し、活動を支援する。</p>
2. 競技スポーツの推進	(1) 競技レベルの向上	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 全国等のスポーツ大会に出場するチーム・選手等に対する補助</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の参加料、交通費、宿泊の補助</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ、岩手県高校駅伝、ふれあいソフトボール大会、第60回東北高校駅伝(3年ごと) ・イーハトーブレディース駅伝、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会、スポーツ大会開催への補助、大会用備品購入</p> <p>●令和6年度の重点● ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興を図る。 ・指導者及び選手の養成のため、指導者講習会、スポーツ大会開催への補助を行う。</p>	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 補助金交付(小学生41件、中学生 94件、高校生8件、大学生12 件、一般9件、計164件)(2月末時点)</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の延べ参加料516人、交通費 553人、宿泊 94人</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ(5月～9月)、岩手県高校駅伝(10月17日)、ふれあいソフトボール大会(5月3・4日) ・イーハトーブレディース駅伝(10月20日)、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会(4月28日)、第60回東北高等学校駅伝競走大会(11月7日)(3年ごと)</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興に努めた。 ・指導者及び選手の養成のため、指導者講習会、スポーツ大会開催への補助を行った。</p>	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 全国等のスポーツ大会に出場するチーム・選手等に対する補助</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の参加料、交通費、宿泊の補助</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ、岩手県高校駅伝、ふれあいソフトボール大会、全国中学生ハンドボールクラブカップ2025、第30回全日本レディースソフトボール大会 ・イーハトーブレディース駅伝、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会、スポーツ大会開催への補助、大会用備品購入</p> <p>●令和7年度の重点● ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興を図る。 ・指導者及び選手の養成のため、指導者講習会、スポーツ大会開催への補助を行う。</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
3. 大規模スポーツ大会の開催	(1) スポーツイベント・大規模大会の誘致 (2) 合宿の誘致 (3) 大規模スポーツ施設の充実	①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援 ○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(2名分) ○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助 ○ローイング合宿受入環境整備 合宿誘致PR等 ●令和6年度の重点● ・はなまきスポーツコンベンションビューローへ補助金の交付によりスポーツ大会・合宿誘致の推進を図る。 ・引き続き、ローイング競技の合宿を受け入れるための環境を整備する。	①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援 ○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(2名分) ○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助(2件):東京経済大学硬式野球部(8月1日～7日)、上智大学硬式野球部(8月11日～16日) ○ローイング合宿受け入れ 東京外国語大学端艇部 8月5日～11日(選手等15名)	①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援 ○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(2名分) ○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助 ○ローイング合宿受入環境整備 合宿誘致PR等 ●令和7年度の重点● ・はなまきスポーツコンベンションビューローへ補助金の交付によりスポーツ大会・合宿誘致の推進を図る。 ・引き続き、ローイング競技の合宿を受け入れるための環境を整備する。
		④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツ施設改修・整備 ・市民体育館(電気照明設備の改修工事、煙突解体工事の実施設計) ・日居城野テニスコート(人工芝張替工事の実施設計) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備) ・大迫体育館(照明設備LED化の改修工事) ・石鳥谷体育館(外壁屋根等の改修工事) ・すば一く石鳥谷(屋根軒天塗装等の改修工事) ・石鳥谷ふれあい運動公園(管理棟及び北側トイレ改修工事の実施設計) ・石鳥谷野球場(外灯設置、トイレ改修工事の実施設計及びび工事) ・東和体育館(内部の改修工事) ・和田プール(幼児用プール塗装等の改修工事実施設計) ・スポーツ施設(老朽度調査) 【地域づくり課】 【大迫総合支所地域振興課】 ・外川目地区社会体育館(改修工事) 【石鳥谷総合支所地域振興課】	④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツ施設改修・整備 ・総合体育館(本館女子トイレ洋式化、自動給水ポンプユニット交換) ・市民体育館(電気照明設備の改修工事、煙突解体工事の実施設計) ・日居城野テニスコート(人工芝張替工事の実施設計) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備) ・大迫体育館(照明設備LED化の改修工事) ・石鳥谷体育館(外壁屋根等の改修工事) ・すば一く石鳥谷(屋根・軒天鉄骨塗装等の改修工事) ・石鳥谷ふれあい運動公園(管理棟及び北側トイレ改修工事の実施設計及びび工事) ・石鳥谷野球場(外灯設置、トイレ改修工事の実施設計及びび工事) ・東和体育館(内部の改修工事) ・和田プール(幼児用プール塗装等の改修工事実施設計) ・スポーツ施設(老朽度調査) 【地域づくり課】 【大迫総合支所地域振興課】 ・外川目地区社会体育館(改修工事)	④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツ施設改修・整備 ・総合体育館(本館冷房用チラーユニット更新) ・市民体育館(煙突解体工事及び監理業務) ・日居城野テニスコート(人工芝張替工事) ・日居城野水辺公園(通路等改修) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備)←債務負担、0円 ・和田プール(塗装等の改修工事) ・湯口野球場、矢沢野球場、北湯口野球場、大迫体育館、B&G海洋センター(トイレ洋式化) ・東和相撲場(解体撤去工事) 【地域づくり課】
		●令和6年度の重点● ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行う。	◆令和6年度のまとめ◆ ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行った。	●令和7年度の重点● ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行う。
				女子野球タウン推進事業費 【スポーツ振興課】 ○女子野球大会の開催支援 ・女子硬式野球イーハートupはなまき大会開催支援 ○技術の普及推進と野球人口拡大 ・一般社団法人全日本女子野球連盟との連携による、少年少女野球教室や交流戦の開催 ○応援企業との連携 ・女子野球タウン認定ロゴマークを活用した商品PR ○女子野球に関する情報収集及び発信 ・女子野球タウン認定先進地視察 ○女子野球選手のプレー環境向上 ・女子野球選手専用トイレ整備など花巻球場改修に係る実施設計
				●令和7年度の重点● ・技術の普及推進と野球人口拡大を図るため、少年少女野球教室や交流戦の開催 ・女子野球選手のプレー環境向上のため、花巻球場の改修実施設計を行う。

・芸術文化の振興

<社会教育に関する事業>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
1. 芸術文化活動の推進	(1) 芸術文化に触れる機会の提供	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏:題材未定(定員60人予定) 冬:題材未定</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計30事業を予定</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金</p>	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏:「和紙染め・うちわ作り」 (参加者数 75人) 冬:「さき織り体験」 (参加者数 37組 70人)</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計30事業を実施</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金 今年度実績なし</p>	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏:題材未定(定員60人予定) 冬:題材未定</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計30事業を予定</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金</p>
		<p>●令和6年度の重点●</p> <p>・「小学生のためのアートセミナー」については、応募者多数の状況に対応するために、引き続き定員を維持して実施する。</p> <p>・市民芸術祭については、今年度も計画通りの事業実施を目指し、花巻市民芸術祭花巻地区展示部門の開催に合わせ、舞台発表の場を設けることにより、芸術文化活動の推進と市内芸術団体等のコロナ禍による士気の低下からのさらなる脱却を後押しする。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>・「小学生のためのアートセミナー」は、応募者多数の状況に対応するため、定員を増やして実施し、多くの方に参加の機会の提供ができた。</p> <p>・市民芸術祭については、計画通りに事業が実施された。花巻地区の展示部門では、「チャレンジライブ」として若者に大ホールのステージを利用する機会を提供し、高校のダンス部や演劇、音楽など多彩な発表の場となった。また文化会館前ロータリーではキッチンカーに出店いただき、集客効果があった。</p>	<p>●令和7年度の重点●</p> <p>・「小学生のためのアートセミナー」については、応募者多数の状況に対応するために、引き続き定員を維持して実施する。</p> <p>・市民芸術祭については、今年度も計画通りの事業実施を目指し、花巻市民芸術祭花巻地区展示部門の開催に合わせ、舞台発表の場を設けることにより、芸術文化活動の推進と市内芸術団体等のコロナ禍による士気の低下からのさらなる脱却を後押しする。</p>
	(2) 芸術文化活動の支援	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業 ・ホール公演等 8事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 3事業</p>	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業 ・大ホール公演等 10事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 3事業</p>	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業 ・ホール公演等 8事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 3事業</p>
		<p>●令和6年度の重点●</p> <p>・大ホール公演等のほか、バックヤードツアーやアウトリーチ事業など体験型プログラム及びぎんどう日和など地域と連携する視点を取り入れ、多くの市民に文化会館の機能や可能性について考えを深めながら、有効に活用してもらう取り組みを行っていく。</p> <p>・引き続きグランドピアノの無料開放を実施するほか、大ホール音響体験映画上映会の開催など、ホールの特色を活かした事業を継続的に実施していく。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>・大ホール公演では、自衛隊音楽隊をはじめとする音楽や和太鼓、合唱や落語、様々な分野から幅広い年齢層へ公演を楽しんでもらう機会となった。</p> <p>・小学校にプロの音楽家を派遣するアウトリーチ事業では、ホールでの鑑賞とは違い、音楽家と近い距離で身体を動かしたり体験しながら、音楽に親しんでもらった。</p> <p>・令和3年度から始めたグランドピアノの無料開放を継続して実施したほか、市民を対象としたバックヤードツアーなど、多くの市民に文化会館に親しんでもらう取り組みを実施することができた。</p>	<p>●令和7年度の重点●</p> <p>・大ホール公演等のほか、バックヤードツアーやアウトリーチ事業など体験型プログラム及びぎんどう日和など地域と連携する視点を取り入れ、多くの市民に文化会館の機能や可能性について考えを深めながら、有効に活用してもらう取り組みを行っていく。</p> <p>・引き続きグランドピアノの無料開放を実施するほか、大ホール音響体験映画上映会の開催など、ホールの特色を活かした事業を継続的に実施していく。</p>
		<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」</p>	<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」 11月2日～11月4日開催</p>	<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」</p>
		<p>●令和6年度の重点●</p> <p>・小中学生の作品展示に合わせて、市内小中学校の吹奏楽部などの舞台発表の場を設け、児童生徒の文化活動の成果を広く市民に公開する機会を創出することにより、発表の喜びを体感してもらい芸術文化活動への意欲向上につなげていく。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>・市民芸術祭小中学生作品展では概ね例年どおりの出品数となった。出品目録について従来の紙の配置に加え、会場内とホームページ上にQRコードを表示し、電子での提供を行った。</p>	<p>●令和7年度の重点●</p> <p>・小中学生の作品展示に合わせて、市内小中学校の吹奏楽部などの舞台発表の場を設け、児童生徒の文化活動の成果を広く市民に公開する機会を創出することにより、発表の喜びを体感してもらい芸術文化活動への意欲向上につなげていく。</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>⑤美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典(5月4日)参加25名</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 4月28日 応募40名 ・作品展示 5月11日～5月26日 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・看視ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>●令和6年度の重点● 郷土の先人である萬鉄五郎を顕彰する事業として、市民の芸術文化に対する関心や親しみを向上させるため、美術活動に取り組む機会を提供する。</p>	<p>⑤美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典(5月4日)参加25名</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 4月28日 応募40名 ・作品展示 5月11日～5月26日 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・看視ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ 新型コロナウイルス感染症前のような例年どおりの式典を開催し、来賓のほか土澤アートクラフトフェアにいらした不特定多数の方々にも参加いただくことができた。また写生会も同様に参集開催することが出来たが、来年度は更に参集してもらうため周知方法を工夫したい。</p> <p>⑥萬鉄五郎美術館等整備事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>萬鉄五郎記念美術館空調設備について、令和5年8月25日から令和6年1月12日までの工期で改修工事を実施していたが、空調設備を繋ぐ電線ケーブルの全国的な品薄のため工期を3月27日までの変更契約から受注納品の目途がついた令和6年6月28日までに更に変更契約をし次年度へ繰越。(令和5年9月25日から令和6年1月12日まで休館)</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ 令和5年度から繰越した空調設備改修工事は令和6年6月28日で完了。</p>	<p>⑤美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典 5月4日(日)</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 4月27日(日)9時～12時 対象:幼児～大人 ・作品展示 5月1日(木)～5月18日(日) 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・看視ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>●令和7年度の重点● 郷土の先人である萬鉄五郎を顕彰する事業として、市民の芸術文化に対する関心や親しみを向上させるため、美術活動に取り組む機会を提供する。</p> <p>⑥萬鉄五郎美術館等整備事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>萬鉄五郎記念美術館 全館照明LED化(令和7年11月下旬～令和8年2月上旬休館予定)</p> <p>●令和7年度の重点● 《新規》萬鉄五郎記念美術館照明改修</p>
2. 先人の顕彰	(1) 郷土の先人に対する理解の促進	<p>②先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○共同企画展(令和6年12月下旬～令和7年1月下旬) ・「ぐるっと花巻・再発見！～イーハトーブの先人たち～」 開催館 4館(花巻新渡戸記念館、萬鉄五郎記念美術館、花巻市総合文化財センター、高村光太郎記念館)</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ「イーハトーブの先人たち」 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館</p> <p>●令和6年度の重点● ・開催館を4館とし、より幅広い世代に先人への興味を持ってもらい、各館に足を運ぶ契機となるような魅力的な展示を企画する。</p> <p>③宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①松川けんし展「私のイーハトーブ」(令和6年4月2日～6月30日) ②「1924年の春ー『春と修羅』』注文の多い料理店』刊行百年」(7月13日～令和7年1月30日) ③第5回賢治さんの世界を描く絵画展(令和7年2月1日～3月30日)</p>	<p>②先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○共同企画展(令和6年12月7日～令和7年1月26日) ・「ぐるっと花巻・再発見！～イーハトーブの先人たち～」 開催館 4館(花巻新渡戸記念館、萬鉄五郎記念美術館、高村光太郎記念館、総合文化財センター) (期間中入館者数:1,935人)</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ「メキシコ移民の父 照井亮次郎」 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館 開催期間:令和7年2月1日～23日、3月1日～16日、期間中入館者数:開催中未集計</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆ ・今年度の共同企画展は、より幅広い世代に先人への興味を持ってもらい、普段足を運ぶ機会のない施設へ向かう契機となるような魅力的な展示となった。 ・先人ギャラリーについては、今年度の市民劇場が照井亮次郎を取り上げた作品であったことから、照井亮次郎について紹介し郷土の先人として市民劇場への理解をも深めた相乗効果が達成できた。</p> <p>③宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①松川けんし展「私のイーハトーブ」(令和6年4月2日～6月30日、入館者:7,155人) ②「1924年の春ー『春と修羅』』注文の多い料理店』刊行百年」(7月13日～令和7年1月30日、入館者:14,795人) ③第5回賢治さんの世界を描く絵画展(令和7年2月1日～3月30日、入館者:2,100人)</p>	<p>②先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ「イーハトーブの先人たち」 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館</p> <p>●令和7年度の重点● ・開催館を4館とし、より幅広い世代に先人への興味を持ってもらい、各館に足を運ぶ契機となるような魅力的な展示を企画する。</p> <p>③宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①「大平ひかるイラスト展」(仮称)(令和7年4月1日～6月中) ②「木工房さとう作品展」(仮称)」(7月～9月予定) ③「カイズケン作品展」(仮称)」(10月～令和8年2月予定) ④ 第6回賢治さんの世界を描く絵画展(令和8年2月～3月予定)</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季セミナー：シンポジウム「イーハトーヴ童話『注文の多い料理店』の世界観」（7月27日） ・研究発表会：（9月23日） ・研究イベント：「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる？」（10月6日） ・「第5回賢治さんの世界を描く絵画展」ワークショップ（2月1日～3月30日） <p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等の開催は、対面、オンラインを併用して多くの方が参加できる環境づくりに取り組み、イーハトーブ館の目的である、広く学術及び文化の発展に寄与する。 	<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季セミナー：シンポジウム「イーハトーヴ童話『注文の多い料理店』の世界観」（7月27日、参加者：180人） ・研究発表会：（9月23日、参加者：139人） ・エクスカッション：（9月23日、参加者：46人） ・研究イベント：「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる？」（10月6日、参加者：18人） ・「第5回賢治さんの世界を描く絵画展」ワークショップ（1月12日、19日、参加者：13人） <p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等参加者については、令和5年度448人、令和6年度396人と減少したが、これは企画展示関連行事の回数減によるものである。参加者からは好評を得ており、今後も宮沢賢治の普及啓発に努めていく。 ・企画展、セミナー等とも、計画どおりに開催することができ、イーハトーブ館の目的である、広く学術及び文化の発展に寄与した。 	<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季セミナー：タイトル未定（7月予定） ・研究発表会：（9月23日） ・研究イベント：「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる？」（10月予定） ・「第6回賢治さんの世界を描く絵画展」ワークショップ（11月～12月予定） <p>●令和7年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等の開催は、対面、オンラインを併用して多くの方が参加できる環境づくりに取り組み、イーハトーブ館の目的である、広く学術及び文化の発展に寄与する。
		<p>④企画展示事業</p> <p>【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造の著書Ⅲ」（6月15日～9月29日） ②特別展「曝涼展」（仮）（11月3日～11月30日） ③特別展「収蔵資料展～雛人形展～」（2月11日～3月31日） ④共同企画展「島善郷 没後60年」（12月中旬～1月下旬） <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修（盛岡市方面）（11月） ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」（10月19日） <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能と講演 ③新渡戸教室（随時） 	<p>④企画展示事業</p> <p>【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造の著書Ⅲ」（6月15日～9月29日、来館者 2,847人） ②特別展「島善郷没後60年収蔵展」（11月18日～12月6日、来館者 376人） ③特別展「雛人形展～花巻の春 桃の節句～」（2月11日～3月31日、2月末現在来館者 433人） ④共同企画展「リンゴ博士 島善郷」（12月7日～1月26日、来館者 546人） <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修（盛岡市 原敬記念館）（11月29日、参加者20人） ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」（10月19日、来場者 385人） <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能（安野地域の神楽、地元こども園児による神楽と和太鼓） ・講演会「後藤新平の生涯」 講師 佐藤 彰博 氏（後藤新平記念館館長） ③新渡戸教室（実施なし） 	<p>④企画展示事業</p> <p>【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造と後藤新平」（6月15日～9月29日） ②特別展「書画展」（11月1日～11月24日） ③特別展「雛人形展～花巻の春 桃の節句～」（2月11日～4月3日） <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修（新渡戸氏ゆかりの地を訪ねる）（11月） ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」（10月18日） <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能と講演 ③新渡戸教室（随時）
		<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減少した入館者数を回復するよう特別展等及び教育普及事業の周知・広報の充実に努め、広く市民に花巻における新渡戸家並びに新渡戸稲造の魅力を発信する。 ・また、学校の事情もあると思われるが、団体見学もしくは出前教室の開催を引き続き市内小中学校へ働きかける。 	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の照明設備LED化作業のため、10/23・24の2日間の臨時休館はあったが、特別展・企画展、移動研修、開館記念行事を概ね予定どおりに実施することができた。 ・今年度は諸々の事情や各種団体からの依頼もなく、新渡戸教室の実施はなかった。一方、市内小中学校の団体見学は1校あった。また、年間来館者数については、回復傾向にあるものの、コロナ禍以前の10,000人台にはなかなか届かない。（令和4年度7,274人、令和5年度9,033人、今年度8,500人（見込）） 	<p>●令和7年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き団体見学もしくは出前教室の開催を市内小中学校へ働きかけるとともに、特別展及び教育普及事業の周知・広報の充実に努め、広く市民に花巻における新渡戸家並びに新渡戸稲造の魅力を発信する。
		<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①萬鉄五郎と土沢・南画の系譜（4月28日～6月30日） ②オードリー・イン・シネマ（7月8日～9月8日） ③動物の浮世絵展（9月14日～11月24日） ④収蔵品展（3月1日～3月31日） <p>●令和6年度の重点●</p> <p>美術館が企画展示事業及び関連事業を展開し参加・鑑賞の機会を提供することで、芸術文化に関心や親しみを感じる市民を増加させるべく、萬鉄五郎・親子向け・花巻の美術家を紹介する展覧会を行い、バランスの取れた展示を目指す。</p>	<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①萬鉄五郎と土沢・南画の系譜（4月28日～6月30日 入館者2,528人） ②オードリー・イン・シネマ（7月6日～9月8日 入館者4,442人） ③動物の浮世絵展（9月14日～11月24日 入館者3,766人） ④収蔵品 高橋 和展（3月8日～3月31日） <p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・萬鉄五郎を顕彰する企画画展や、女性等の永遠の憧れオードリー・ヘップバーンの写真展オードリー・イン・シネマ展、人気絵師によって描かれた動物たちの浮世絵展を開催。萬鉄五郎のみならず様々な美術を紹介し好評を得た。 	<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①写された萬鉄五郎展（4月26日～7月13日） ②かいけつゾロリ展（7月26日～9月7日） ③20世紀アートセレクション展（9月20日～11月9日） ④収蔵品展杉本みゆき（2月21日～3月31日） <p>※令和7年11月下旬～令和8年2月上旬は全館照明改修のため、休館予定</p> <p>●令和7年度の重点●</p> <p>美術館が企画展示事業及び関連事業を展開し参加・鑑賞の機会を提供することで、芸術文化に関心や親しみを感じる市民を増加させるべく、萬鉄五郎・親子向け・花巻の美術家を紹介する展覧会を行い、バランスの取れた展示を目指す。</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「多田等親-遥かなるチベット-」 (5月25日～7月7日)</p> <p>②開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展 (7月20日～9月23日)</p> <p>③開館20周年記念特別展「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界展-」 (10月19日～1月13日)</p> <p>④テーマ展「新収蔵品展」 (R7年2月8日～4月6日)</p> <p>●令和6年度の重点●</p> <p>・テーマ展「多田等親展-遥かなるチベット-」は、多田等親の功績を新たな視点から取り上げ、当館で所蔵するチベット仏教に関する貴重な資料を紹介した。</p> <p>・開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展は、雑誌「アニメージュ」が多くのアニメ作品の誕生と発展に果たした役割を豊富な誌面展示と貴重な制作資料とで振り返り、「アニメージュ」を作った人たちが同じ精神でスタジオジブリを立ち上げ、現在まで作品を送り届けている日本のアニメ文化を紹介する。</p> <p>・開館20周年記念特別展「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界展-」は、縄文土器の多彩で力強い縄文の美を撮影した縄文写真コレクションの中から厳選した作品と、岩手県内の出土品をあわせて展示し、写真と実物が織り成す縄文時代の創造力あふれる表現と造形美を紹介する。</p> <p>・テーマ展「新収蔵品展」は、博物館に新たに収蔵した資料を紹介する。</p>	<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「多田等親-遥かなるチベット-」 (5月25日～7月7日 入館者数1,953人)</p> <p>②開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展 (7月20日～9月23日 入館者数79,720人)</p> <p>③開館20周年記念特別展「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界展-」 (10月19日～1月13日 入館者数4,255人)</p> <p>④テーマ展「新収蔵品展」 (R7年2月8日～4月6日)</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>・開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展は、現代において広い世代に親しまれ、一時代を築き上げたアニメ文化を広く紹介し、豊富な誌面資料をはじめ、ジブリ作品の貴重な制作資料などを展示した。さらに、展示のみならず、関係機関・団体等と連携を図り、様々な関連事業を展開し、大変好評をいただいた。</p> <p>・開館20周年記念特別展「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界展-」は、小川氏の最新作を含む厳選した多彩で力強い縄文の美と、岩手県内の出土品を合わせて展示し、写真と実物が織り成す縄文時代の創造力あふれる表現と造形美を紹介することができた。</p> <p>・テーマ展「多田等親-遥かなるチベット-」は、多田等親の代表的なコレクションである釈尊絵伝の展示のほか、湯口地区の方々との交流や出来事など花巻に滞在していた時期の様子を記した日記等を展示し、等親の功績を新たな視点から取り上げ、そのエピソードなど紹介することができた。</p> <p>・テーマ展「新収蔵品展」は、当館の収蔵品の中から、令和元年以降に収蔵された花巻人形や絵画などの資料を紹介した。</p>	<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「酒造りのわざ-南部杜氏の美酒をたどる-」 (4月24日～6月22日)</p> <p>②テーマ展「戦後80年 戦争と花巻」 (7月5日～8月24日)</p> <p>③特別展「佐川美術館コレクション 平山郁夫展」 (9月6日～11月3日)</p> <p>④テーマ展「次世代へ繋げる花巻の歴史-花巻市史編さんによる調査経過-」 (R8年1月31日～4月12日)</p> <p>●令和7年度の重点●</p> <p>・テーマ展「酒造りのわざ-南部杜氏の美酒をたどる-」は、「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念し、日本酒造りの一翼を担ってきた南部杜氏が当地方で誕生し、酒造文化の継承と杜氏集団としての活動を維持してきた歴史、酒造りにまつわる信仰や習俗について、酒造用具や秘伝書などの古文書類を通じて紹介する。</p> <p>・テーマ展「戦後80年 戦争と花巻」は、1931年の満州事変から1945年の敗戦までの15年間を中心に、花巻や周辺地域における戦争の経過を、当時の貴重な資料を通して紹介する。</p> <p>・特別展「佐川美術館コレクション 平山郁夫展」は、佐川美術館が所蔵するコレクションのうち、平山郁夫の作品を紹介。シルクロードを主題として描いた作品から、同氏が携わった文化財保護活動に関連した作品を中心に展示する。</p> <p>・テーマ展「次世代へ繋げる花巻の歴史-花巻市史編さんによる調査経過-」は、次世代へ花巻の歴史を繋げるため、市史編さん過程で明らかになったことについて調査収集した資料とともに紹介する。</p>

<生涯学習に関連する事業>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
1. 芸術文化活動の推進	(2) 芸術文化活動の支援	<p>文化会館施設改修事業 【文化会館】</p> <p>○屋上設備設置部分等防水工事 ・3階屋上電気設備設置部分の防水工事 ○文化会館改修工事実施設計 ・前年度に実施した機能維持・改修・整備計画に基づき改修にかかる設計を実施（受変電設備、照明器具LED化、トイレ等衛生設備の実施設計）</p> <p>●令和6年度の重点●</p> <p>・劣化している屋上部分の改修工事を実施する。</p> <p>・老朽化が懸念される躯体設備について改修にかかる設計を行う。</p>	<p>文化会館施設改修事業 【文化会館】</p> <p>○屋上設備設置部分等防水工事実施設計 ・3階電気室上部の雨漏りを改善する防水工事のための実施設計 ○文化会館機能維持・改修・整備計画作成 ・長寿命化のための調査事業を実施する（コンクリートの中性化度合、トイレ改修、PCB対策を含む電気設備改修等、今後30年の長寿命化を進めるための調査）</p> <p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <p>・計画的に改修を行うとともに、今後の長寿命化に向け躯体維持及び設備改修について計画的に進めていくためにより細やかな調査を行った。</p>	<p>文化会館施設改修事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館受変電設備及び照明改修工事 ・躯体受変電設備と館内照明器具のLED化にかかる改修 ○文化会館トイレ等改修工事 ○文化会館改修事業工事監理業務 ○文化会館大ホール特定天井対策工事実施設計 ・大ホール特定天井の安全対策に向けた工事</p> <p>●令和7年度の重点●</p> <p>・老朽化した受変電設備や照明器具の改修工事を実施する。</p> <p>・大ホール客席天井の安全対策に向けた設計を行う。</p>
2. 先人の顕彰	<p>(1) 郷土の先人に対する理解の促進</p> <p>(2) 賢治さんの香りあふれるまちづくりの推進</p>	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 2回、一般編 2回) ・「賢治の世界」セミナー(19回開催) ・「賢治の世界」ワークショップ(5回開催)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハートブ賞贈呈式 (贈呈式9月22日)</p>	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 2回 受講者47人、一般編 2回 受講者25人) ・「賢治の世界」セミナー(19回開催、受講者1,800人) ・「賢治の世界」ワークショップ(5回開催、参加者80人)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハートブ賞贈呈式 宮沢賢治賞 1、イーハートブ賞 1、イーハートブ賞奨励賞2(贈呈式9月22日)</p>	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 2回、一般編 2回) ・「賢治の世界」セミナー(19回開催) ・「賢治の世界」ワークショップ(5回開催)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハートブ賞贈呈式 (贈呈式9月22日)</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>○宮沢賢治記念館特別展 ①「山男の四月」令和6年2月23日(金・祝)～5月6日(月・祝) ②「イギリス海岸」令和6年5月11日(土)～8月4日(日) ③「刊行100周年 二冊の初版本」令和6年8月10日(土)～令和7年2月9日(日) ④「紫紺染について」令和7年2月22日(土)～5月25日(日)</p> <p>○全国高校生童話大賞 (表彰式12月開催予定)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 人形劇団ブーク公演(令和6年4月28日)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2024(7月20日～10月27日) ・イーハートブフェスティバル2024(8月31・9月1日)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和7年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2024秋冬号 8月発行、2025春夏号 令和7年3月発行</p>	<p>○宮沢賢治記念館特別展 ※来館者数は実物公開期間中のみ ①「山男の四月」令和6年2月23日(金・祝)～5月6日(月・祝)(来館者6,523人) ②「イギリス海岸」令和6年5月11日(土)～8月4日(日)(来館者5,951人) ③「刊行100周年 二冊の初版本」令和6年8月10日(土)～令和7年2月9日(日)(来館者17,572人) ④「紫紺染について」令和7年2月22日(土)～5月25日(日)(来館者1,642人)</p> <p>○全国高校生童話大賞 応募649作品、金賞1作品、銀賞3作品、銅賞7作品(表彰式12月7日)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 人形劇団ブーク公演(令和6年4月28日 来場者 245人)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2024(7月20日～10月27日 来場者 33,467人) ・イーハートブフェスティバル2024(8月31日・9月1日 来場者 4,000人)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和7年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2024秋冬号 15,000部 8月発行、2025春夏号 19,000部 令和7年3月発行</p>	<p>○宮沢賢治記念館特別展 ①「紫紺染について」令和7年2月22日(土)～5月25日(日) ②「とっこべとらこ」令和7年5月31日(土)～9月28日(日) ③「よだかの星」令和7年10月4日(土)～令和8年2月15日(日) ④「村童スケッチ」令和8年2月21日(土)～5月31日(日)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 劇団わらび座公演(令和7年7月20日)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2025(7月19日～10月26日) ・イーハートブフェスティバル2025(8月30日・31日)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和8年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2025秋冬号 8月発行、2026春夏号 令和8年3月発行</p>
		<p>●令和6年度の重点● ・宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップ・企画展・イベント等を実施するとともに、情報収集・発信を行う。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、野外ステージを活用したイベントの開催、期間中の様々な団体企画に協力するなど、ライトアップの魅力向上を図る。 ・イーハートブフェスティバル(賢治フェスティバル)において、アーティストなどをゲストに迎え、野外ステージでのトークやライブ、映画上映等により賢治の持つ多面的な魅力に迫るステージイベントを開催する。</p>	<p>◆令和6年度のまとめ◆ ・宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップ・企画展等を実施するとともに、イベント開催等の情報収集・発信を行った。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、野外ステージを活用したイベントの開催、期間中の様々な団体企画に協力するなど、ライトアップの魅力向上に努めた。 ・イーハートブフェスティバル(賢治フェスティバル)において、野外ステージでのトークやライブ、映画上映等により賢治の持つ多面的な魅力に迫るステージイベントを開催した。また、昨年度に引き続き市芸術協会に所属する団体が出演する機会を設け、市民も参加するイベントとして実施した。</p>	<p>●令和7年度の重点● ・宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップ・企画展・イベント等を実施するとともに、情報収集・発信を行う。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、野外ステージを活用したイベントの開催、期間中の様々な団体企画に協力するなど、ライトアップの魅力向上を図る。 ・イーハートブフェスティバル(賢治フェスティバル)において、アーティストなどをゲストに迎え、野外ステージでのトークやライブ、映画上映等により賢治の持つ多面的な魅力に迫るステージイベントを開催する。</p>
		<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 ①テーマ展「山のスケッチ～花は野にみち山にみつ～」 (4月27日～7月7日 来館者数 2,226人) ②木工展示「山口山のなつやすみ」 (7月13日～8月31日) ③企画展「(仮)高村光太郎・書の世界」の開催 光太郎第三の芸術ともいわれる「書」を通じて花巻・太田村時代の造形作家としての足跡をたどる展示 ④ 高村光太郎に関する講座を開催</p>	<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 ①テーマ展「山のスケッチ～花は野にみち山にみつ～」 (4月27日～7月7日 来館者数 2,226人) ②木工展示「山口山のなつやすみ」 (7月13日～8月31日 来館者数 1,175人) ③企画展「高村光太郎・書の世界」の開催 (10月5日～11月30日 来館者数 1,163人) ④企画事業 対談「光太郎と花巻賢治子供の会」 (10月27日 80名) ⑤共同企画展「光太郎が聴いたクラシック音楽と蓄音機」 (12月7日～令和7年1月26日 来館者数 311人)</p>	<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 【高村光太郎記念館】 ○高村光太郎花巻疎開80年企画展示事業 ①企画展「むかし懐かし花巻駅」(仮称) (7月12日～11月24日) ②企画展及び関連講座「光太郎と賢治―宮沢賢治全集ができるまで―」(仮称) (令和8年1月末～3月31日) ○高村光太郎記念館寄贈品に関する特別展 ③特別展「中原綾子と高村光太郎の文通」(仮称) (4月26日～令和8年2月28日)</p>

施策の領域	取り組み	令和6年度の主な事業計画	令和6年度の主な事業報告	令和7年度の主な事業計画
		<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高村光太郎が、太田に在住していた当時の作品を中心にとりあげ、花巻ゆかりの先人である高村光太郎について紹介する。 ・高村光太郎に関する記念館講座を開催し、高村光太郎についての理解を深める。 ・来館するきっかけとなる企画を実施。 	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ展「山のスケッチ～花は野にみち山にみつ～」及び企画展「高村光太郎・書の世界」は花巻高村光太郎記念会に企画を委託し、企画事業「光太郎と花巻賢治子供の会」はやつかのもりLLCに企画を委託し予定どおり開催することができた。 ・また、記念館講座の開催や、先人顕彰事業として開催している共同企画展についても花巻高村光太郎記念会に企画を委託し開催することができた。 ・今年度、昨年度に引き続き、木工展「山口山のなつやすみ」(光太郎や賢治ゆかりのモチーフのからくり木工作品の展示)を開催するなど、若い世代へ高村光太郎を知ってもらうためにきっかけづくりを行った。今後も記念館に足を向けてくれる事業企画が課題である。 	<p>●令和7年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年は高村光太郎が花巻に疎開して80年となることから、高村光太郎が花巻に疎開するきっかけとなった宮沢賢治との関係を知る機会として「高村光太郎花巻疎開80年企画展示事業」を実施する。 ・令和6年度に寄贈された書簡等64点についての特別展示を実施する。多数の資料の展示となることから、期間中に数度の展示替をする予定。 ・来館するきっかけとなる企画を実施。
		<p>【総合文化財センター】</p> <p>①企画展1「SL銀河写真展 ありがとう！SL銀河」 (2月23日～5月12日 来館者(4月～)414人)</p> <p>②企画展2「城下の手仕事・花巻傘」 (6月22日～8月25日)</p> <p>③企画展3「遺跡のモノがたりー石鳥谷地域の遺跡ー」 (9月14日～11月10日)</p> <p>④共同企画展 縄文時代の人々 (12月7日～2月9日)</p>	<p>【総合文化財センター】</p> <p>①企画展1「SL銀河写真展 ありがとう！SL銀河」 (2月23日～5月12日 来館者(4月～)414人)</p> <p>②企画展2「城下の手仕事・花巻傘」 (6月22日～8月25日 来館者 377人)</p> <p>③企画展3「遺跡のモノがたりー石鳥谷地域の遺跡ー」 (9月14日～11月10日 来館者 220人)</p> <p>④共同企画展 縄文ムラの人々 (12月7日～2月11日 来館者 210人)</p>	<p>【総合文化財センター】</p> <p>①企画展1「山岳博物館とベルンドルフ」 (4月26日～7月6日)</p> <p>②企画展2「花巻城展ー本丸御殿跡の発掘調査成果を中心にー」 (8月2日～10月13日)</p> <p>③企画展3「遺跡のモノがたりー大迫地域の遺跡ー」 (11月15日～2月8日)</p>
		<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代や地域の方々が来所しやすく、身近にある文化財に関心を持てる内容の展覧会を企画。 ・市指定文化財に注目した企画展として、花巻傘展を計画。 ・埋蔵文化財は、石鳥谷地域の遺跡について紹介する企画展を計画。 ・共同企画展では、縄文時代の「人」にスポットをあてた企画展を計画。 ・引き続き常設展示室に早池峰と埋蔵文化財をテーマとした期間展示コーナーを設置するとともに、来所者が文化財を楽しみながら学べるよう、体験学習コーナーを設置。 	<p>◆令和6年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度から継続して、幅広い層に好評を得ているSL銀河写真展を開催。 ・市指定文化財・花巻傘の企画展を開催するとともに、ミニ傘作りや使用体験などのワークショップ、製作実演のイベントを実施。 ・地域や時代にスポットを当てた企画展で、市内の身近な埋蔵文化財を紹介。 ・入館者数は過去5年の平均程度であるが、写真展や花巻傘展の開催により、普段と興味関心の異なる層の来館者が増加。アンケート結果も概ね好評であった。 ・引き続き常設展示室に「早池峰の自然・文化・歴史・人」、「埋蔵文化財」の二つをテーマとした期間展示を設置し、年4回展示。 ・文化財を楽しみながら学べるよう、体験学習コーナーを継続して設置。 	<p>●令和7年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設のテーマである「早池峰の自然・文化・歴史・人」、「埋蔵文化財」を中心とした企画展を開催。 ・旧大迫町とオーストリア共和国ベルンドルフ市が姉妹都市締結を行ってから60周年を迎えることから、旧山岳博物館収蔵資料と交流のあゆみを紹介する企画展を開催。 ・平成28年から発掘調査を行っている花巻城跡の調査成果を企画展にて紹介。 ・地域に注目した展示では、大迫地域の遺跡を紹介する企画展を実施。 ・引き続き常設展示室に期間展示を設置するとともに、文化財を楽しみながら学べる体験学習コーナーを設置。